

凹凸・段差のある工場/倉庫/屋外での荷役搬送に キャリーランナーNEO

品番：JCR6090-11



走行性が
更にアップ！



- 凸凹道走行
- 耐衝撃吸収性
- 段差乗越え
- 負担軽減
- カスタマイズ

悪路走行や搬送物の揺れに強いクローラー式台車

「Carry Runner」は株式会社ジャロックの登録商標です。

【キャリーランナー受賞歴】

- 平成30年度「東京都トライアル認定発注制度」認定商品
- 第31回「中小企業優秀新技術・新製品賞」 優良賞受賞

「キャリーランナーNEO」はキャリーランナーの改良版です。



キャリーランナーNEOとは？

車輪の代わりにクローラー（帯状のベルト）を搭載した業務用台車。段差を容易に乗り越え、凸凹道でも最小限の揺れに抑えて走行可能です。

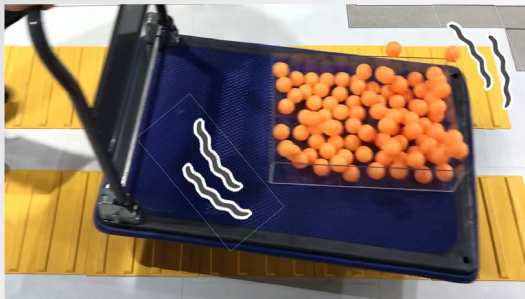
衝撃により商品の品質に影響を及ぼす可能性のある貨物（精密機器・生鮮食品等）の運搬や、市場、建設現場、砂利道、路側帯の多い道路、農業関連施設、学校、病院等での運搬に最適です。人の手が介在する運搬業務全般に最大の効果を発揮します。改良により更に走行性が上がりました。



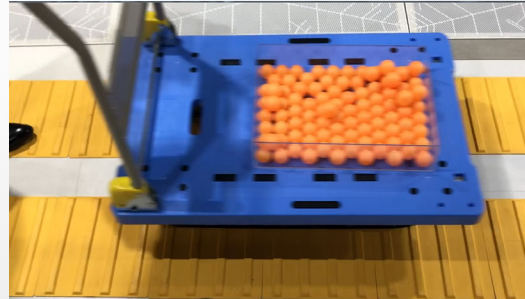
POINT 1 制振性

凹凸走行比較試験

実際の動きは
動作説明動画
「制振性」を
ご覧ください



キャスタータイプの台車
ピンポン玉が跳ね上がる



キャリーランナー
ピンポン玉が跳ね上がらない

点字ブロックとピンポン玉を使った「ガタガタ道」での走行比較試験の様子です。キャスタータイプの台車は凹凸面からの振動を点で受ける為、衝撃は大きくなりピンポン玉は大きく跳ね上がり、ケースから零れてしまいます。一方、キャリーランナーは走行路を帯状の面で受ける為、衝撃は小さくなり、ピンポン玉が跳ね上がり零れることはありません。この様にキャリーランナーを使用することで、悪路であっても搬送物を傷つけることなく走行が可能です。

POINT2 5cm程度の段差乗り越えが可能



キャスタータイプの台車



キャリーランナー

キャスタータイプの台車では、小さな段差に衝突すると、台車の走行が止まってしまいます。キャリーランナーは、5cm程度の段差ならスムーズに乗り越えることが可能です。

実際の動きは
動作説明動画
「段差乗り越え」
をご覧ください



POINT3 坂道での静止性



キャスタータイプの台車
傾斜に沿って下降



キャリーランナー
その場に停止

キャスタータイプの台車は坂道で台車から手を離すと傾斜に沿って下降してしまいますが、キャリーランナーはクローラーを横向きにして手を離した場合、その場に停止します。ちょっとした坂道の一時停止に便利です。

実際の動きは
動作説明動画
「坂道での静止性」
をご覧ください



製品仕様

積載面寸法	895mm×595mm
ハンドル高さ	890mm
床面高さ	210mm
自重	20kg
積載荷重	150kg
ハンドル	折畳み式
本体部分材質	板部/プラスチック ハンドル部/スチール
クローラー部分材質	ステンレス・ウレタン・ ポリエステル製シートベルト素材

※耐荷重(150kg)以上の荷物搬送には使用しないでください。
※階段での使用はできません。
※改造しての使用はおやめください。

メンテナンス

クローラーはベルトなどの取替え可能なパーツで構成。万が一、部分破損が発生した際もパーツを交換することで修理メンテナンスが可能です。(ジャロックオンラインストアより購入可能)



TV番組「賢者の選択-ビジネスLAB-」で紹介されました！



現物を体験出来る施設 JJTTC にて公開中!!

検索 ジャロック JJTTC